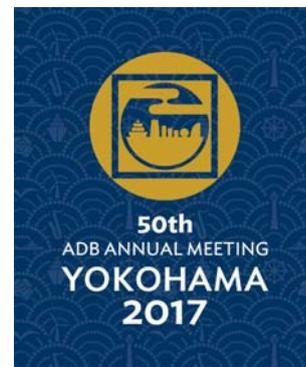


第 50 回アジア開発銀行（ADB）年次総会の準備状況について

1 第 50 回アジア開発銀行年次総会概要

- (1) 日程 平成 29 年 5 月 4 日（木）～7 日（日）
- (2) 会場 パシフィコ横浜及び周辺ホテル
- (3) 参加者 各国財務大臣、中央銀行総裁、民間金融機関関係者、NGO、報道機関関係者など 約 4,000 人
- (4) 内容 各国代表による借款や開発協力などの表明等
- (5) 本市取組のコンセプト/テーマ
ともにひらく、アジアの未来
Building Together the Prosperity of Asia



2 年次総会の主なスケジュール

日程	時間	内容
5 月 4 日（木）	9:00～12:30	日本政府主催セミナー
	18:00～20:00	横浜市主催レセプション
5 月 5 日（金）	10:30～12:00	各国代表によるセミナー
	14:00～15:30	女性活躍推進セミナー（ADB・横浜市共催）
	18:00～20:00	ADB総裁主催レセプション
5 月 6 日（土）	11:00～12:15	開会式（一部横浜市企画）
	14:30～17:00	ビジネスセッション①
	16:00～17:30	次世代育成セミナー（横浜市主催）
	18:30～20:30	日本政府主催レセプション
5 月 7 日（日）	10:30～12:00	ビジネスセッション②

※会期中を通じて、展示会（後述）を開催予定

3 横浜市が企画している公式セミナー、展示会等

(1) 公式セミナー

ア 女性活躍推進セミナー（ADB・横浜市共催）

- ・日時 5 月 5 日（金）14:00～15:30
- ・テーマ 「女性のリーダーシップ 活気あるインクルーシブで持続可能なアジアへ」
- ・内容 市長を含めた 4 名によるパネルディスカッション、質疑応答
- ・パネリスト オヨーン・サンジャースレン氏（モンゴル／元外務大臣）
ロシャーニ・ザファール氏（パキスタン／社会起業家）
大西洋氏（三越伊勢丹HD代表取締役社長）

イ 次世代育成セミナー（横浜市主催）

- ・日時 5 月 6 日（土）16:00～17:30
- ・テーマ 「貧困削減とインクルーシブな経済成長に向けて～横浜の若者による分析と実践的ビジネス教育プログラムの試み」
- ・内容 横浜国立大学・横浜市立大学の学生による調査研究結果の発表、英語でのグループディスカッション、学生からADBへの提言

(2) 展示会

- ・日程 5月4日(木)～7日(日)
- ・会場 パシフィコ横浜 展示ホールB
- ・内容

①YOKOHAMAブース

- ・持続可能なアジア・太平洋地域の発展に寄与する横浜の技術力に関する展示
(上下水道やごみ処理等の国際技術協力、ごみ分別、低炭素社会の取組の紹介など)
- ・市内中小企業の技術紹介(植物工場、texiなど)
- ・観光MICE都市横浜に関する展示
(三溪園、全国都市緑化よこはまフェア、パシフィコ横浜の紹介など)

②スポンサー企業ブース

③その他、同会場で無料昼食サービス、ミニセミナー等も実施

※国主催で、JICAやJETRO等の関係機関の取組紹介を行う、JAPANブースも併設予定

(3) 市主催レセプション

- ・日程 5月4日(木) 18:00～20:00
- ・会場 横浜ベイホテル東急 B2F クイーンズグラウンドボールルーム
- ・参加者(想定) 年次総会参加者、地元関係者等1,000名
- ・内容 市長・ADB総裁等によるスピーチ、パフォーマンスステージ

(4) 開会式

- ・日程 5月6日(土) 11:00～12:15
- ・会場 パシフィコ横浜 国立大ホール
- ・参加者(想定) 年次総会参加者3,000名
- ・内容 ADB総裁・財務大臣等によるスピーチ、横浜市企画によるダンス・音楽のパフォーマンスステージ

(5) 視察ツアー

報道関係者向け、VIP(各国財務大臣等)向け、配偶者向けの視察ツアーを予定

【その他】会期前に行われる関連講演会

- ・3月22日(水) ADB総裁による特別講演会
- ・4月下旬 社会的インパクト投資(SIB)に関するフォーラム

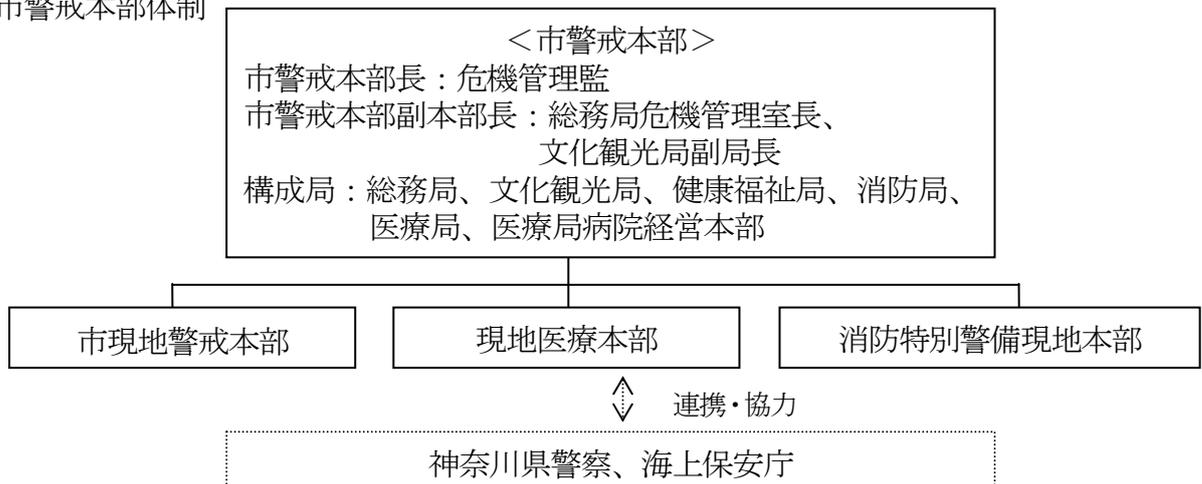
4 危機管理対策にかかる今後の主な予定

3月7日(火)～5月7日(日) 警戒体制強化期間(市所管施設の施錠や巡回による安全確保、公用車の盗難防止等を実施)

4月中 テロ対策訓練等の実施

5月3日(水)～5月7日(日) 市警戒本部設置(※)

※市警戒本部体制



5 寄附受納等について

平成 28 年 10 月以降、5 社及び金融団体から「アジア開発銀行年次総会横浜開催推進事業寄附金」をいただき、1 月末までに受納した寄附金の合計は、3,380 万円です。

寄附金以外にも、商品・サービス等の提供・貸与による物品協賛をいただいております、合わせて 16 社にご協力いただく予定です。

<寄附金>

企業名	金額	受納日
富士ソフト(株)※	100 万円	平成 28 年 9 月 2 日
千代田化工建設(株)	100 万円	平成 28 年 12 月 1 日
(株) 横浜銀行	750 万円	平成 28 年 12 月 9 日(平成 29 年度も受納予定)
昭和電工(株)	100 万円	平成 28 年 12 月 16 日
日揮(株)	100 万円	平成 28 年 12 月 22 日
三菱重工業(株)	500 万円	平成 29 年 1 月 20 日
金融団体	1,730 万円	平成 28 年 12 月～平成 29 年 1 月
計	3,380 万円	

(株) J F E エンジニアリング	平成 29 年度受納予定
日産自動車(株) ※	平成 29 年度受納予定
ヤマト運輸(株)	平成 29 年度受納予定

<物品協賛>

富士ソフト(株)※	コミュニケーションロボット『パルロ』、 情報共有システムの提供
日産自動車(株)※	ボランティア用スカーフの提供
(株) ローソン	参加者への昼食提供(おにぎり、サンドイッチ等)
(株) ユーグレナ	参加者へのリフレッシュメント提供(クッキー、ドリンク)
神奈川トヨタ自動車(株)	参加者の移動用車両貸与(FCVミライ、FCバス)
(株) グランパ システムエンジニアリング	参加者への食材提供(植物工場の野菜提供)
日清食品(株)	参加者への昼食提供(カップヌードル等)
横浜高速鉄道(株)	開催記念特別一日乗車券のデザイン印刷、 駅等での広告掲載
リコージャパン(株)	プロジェクター等の貸与

※富士ソフト(株)様及び日産自動車(株)様は寄附金と物品協賛にご協力いただいております。